

カラスの営巣による電気事故防止にご協力願います

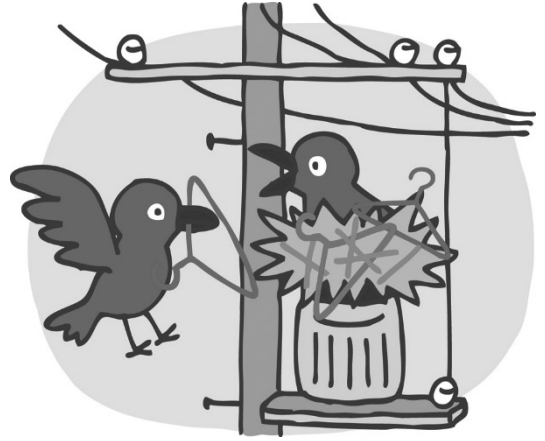
春先から初夏にかけて、カラスの巣作りが盛んになり、市街地では電柱にも巣が見掛けられます。

巣の材料に針金ハンガーなどの金属が使われることもあり、金属が電線に触れると停電の原因になる場合があります。

電柱にカラスの巣を見つけたときは、お近くのほくでんネットワークまでご連絡ください。

連絡先

北海道電力ネットワーク株式会社 室蘭支店
TEL: 0120-06-0813 ガイダンス【2】



問い合わせ先：総務課 防災交通室 ☎85-3080



大雨、暴風災害から身を守ろう

近年の雨は、限られた区域に激しく降る傾向があり、昨年も虎杖浜地区で局地的な大雨の被害が発生しました。暴風に関する予想が困難で、町内でも昨年11月17日に突然の暴風により、屋根の飛散などの被害が発生しております。予測ができない災害が増えていますので、日ごろからの備えを心掛けましょう。

■台風や大雨が予想される場合の日ごろからの備え

- ・自宅周辺の物を片付ける。
- ・飲料水・食料・常備薬など必要な物を準備する。
- ・いつでも避難できる服装に着替え、非常持ち出し袋を用意する。

■洪水・土砂災害ハザードマップの活用

- ・白老町防災マップに、地区別の洪水・土砂災害ハザードマップのページがあります。
- ・河川の氾濫時の浸水想定区域や想定される浸水深のほか、指定緊急避難場所を掲載しておりますので、日ごろからの避難準備にご活用ください。

■早めの情報収集

- ・テレビ・ラジオの天気予報・防災アプリ・室蘭地方气象台などの天気情報を確認して気象庁発表の大雨情報と町が発令する避難情報を確認してください。
- ・危険が迫る前に早めに避難を開始しましょう。

問い合わせ先：総務課 防災交通室 ☎85-3080

ケネル交流を報告 市民の優しさを感じた

QSFC（ケネル・白老フレンドシップクラブ）フレンドシップツアー2024で、白老町の姉妹都市、カナダ・ケネル市を訪問していた学生3人が町役場を訪れ、大塩英男町長に現地での交流成果を報告しました。

廣田優斗さん（苫高専2年）は「帰ってきて日本語が伝わる安心感を感じた」、荒川孝太さん（苫東高2年）は「自分の未熟さが分かった。英語を勉強したい」、矢橋暖大さん（同）は「ケネルの人々の優しさが印象的だった」と話し、大塩町長も「経験は財産になる。今後の生活の中で生かして」と激励していました。町長にはケネルから寄贈されたケネルの空撮写真が披露されました。

訪問団は中学生と高校生10人とスタッフら5人。3月26日から4月2日までの日程で、ケネル市でホームステイをしながら交流を深めてきました。（4月19日）

